

「未来改革」

あす
未来のために
いま
現在を変える



略歴

昭和42年2月5日生まれ(55歳)

東京大学法学部卒

代議士秘書

平成10年 第18回参議院議員選挙にて初当選
(当時、選挙区史上最年少当選)

平成16年 第20回参議院議員選挙にて再選

平成22年 第22回参議院議員選挙にて3選

平成28年 第24回参議院議員選挙にて4選

国土交通大臣政務官(2期)

参議院厚生労働委員長

参議院決算委員長

参議院議院運営委員長

国土交通副大臣 内閣府特命担当大臣などの役職を歴任

(現在) 参議院国際経済・外交に関する調査会長

参議院議員候補 自民党公認

つるほ ようすけ 庸介

ふるさとのために、日本のために いま 現在を変える!!

皆様にお支えをいただいて4期24年、約四半世紀にわたり参議院議員として山積する課題と対峙し、全力で取り組んで参りました。そして、令和2年以降、新型コロナウイルス感染症による社会不安を克服し、安全・安心で活気ある生活を取り戻すために、これまで以上に邁進していかなければなりません。

「ふるさとのために」。初当選以来持ち続けてきたこの思いを胸に、人口減少に喘ぐ我が故郷がこのままでいいのか。誰もゴーストタウンになっている我が街に「期待」する人などいません。ならば今こそ始動すべきです。自身、これまでの「集大成」と位置付ける5期目に皆さんと共に戦わせて下さい!

参議院議員 鶴保 庸介

ふるさとの和歌山、そして日本の安全と発展のために ビジョンをもって挑戦を続けて参ります。

インフラ(社会基盤)の整備

- 京奈和自動車道
- 近畿自動車紀勢線
- 阪和自動車道
- 湯浅御坊道路
- 京奈和関空連絡道路
- 熊野川河口大橋(新宮紀宝道路)



捕鯨・水産

- 再開された商業捕鯨の自立促進
- 儲かる漁業(水産政策)

防災・国土強靱化

- 岩出頭首工の改修実施中
- 東南海・南海地震対策



観光

- コロナ後を見据えた観光立国推進(観光関連事業者支援・Goto再開・インバウンド回復対応)
- ワクチンパスポートの導入による国内観光産業の再生



接種済

物流・道路

- ドローン技術を活用した集配(航空法改正)
- 道の駅整備(多機能拠点化)の推進



鳥獣被害対策

- ジビエを中心とした地域の「食」を生かした産業育成

デジタル

- 誰一人取り残さない「人にやさしいデジタル化」の推進
- あらゆる行政手続きをスマホでワンストップで実現



科学技術

- SBIRの活用



コロナ対策

- (コロナ禍による)中小・小規模事業者への地域公共交通支援
- 社会と医療のあり方

